

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 2. 13

下水道機構の『新技術情報』 第319号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日は睡眠不足です。なぜかというとオリンピック!!! ご覧になった方も多いかと思います。ノルディックスキージャンプ女子の高梨選手、銅メダル見事でした! 日本選手団の活躍に元気ももらって! 今週もお仕事がんばりましょ! (^)/

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第319号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/6(火)に第2回調査検討支援委員会を開催しました
- ・2月の技術サロンは、埼玉県下水道局の参事兼下水道事業課長 本田康秀氏をお迎えして開催しました
- ・来週のメルマガはお休みします

■機構の動き

- ・今週は2/14(水)に新技術設計手法等共同研究委員会、2/16(金)に下水道管路マネジメント支援調査検討委員会を開催します

■Tea Break

- ・最近のラジオ事情 (資源循環研究部 二日酔いダンディさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる

- (1) 企画部から横浜市旭区のデザインマンホール蓋について
- (2) 沖縄県南城市の運天さんから一足早く春のお届け

■国からの情報

- ・2/9 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション (最新の話題です)

●2/16（木）に第2回調査検討支援委員会を開催しました

調査検討支援委員会は、地方公共団体の下水道事業における課題解決のための調査研究及び国の政策支援に関わる調査研究（学識経験者等からなる同様の委員会が設けられる調査研究を除く。）に関して、必要に応じて技術的な助言を行うものです。

今回は、「下水道管路長期改築計画策定に関する共同研究」、「高度処理施設における土木構造物劣化に関する共同研究」の2案件について各委員にご意見・ご助言をいただきました。また、前回ご意見・ご助言いただきました案件（2案件）につきまして対応状況の説明を実施しました。

今後は、頂きましたご意見・ご助言に即し、調査、研究を進め、最終的な成果をとりまとめていく予定です。

●2月の技術サロンは、埼玉県下水道局の参事兼下水道事業課長 本田康秀氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「埼玉県流域下水道について」でした。

本田参事は平成7年建設省に入省されました。その後、建設省河川局河川計画課河川企画係長、内閣官房副長官補（安全保障・危機管理担当）付内閣事務官、下水道部下水道事業課課長補佐、横浜市環境創造局下水道事業調整課担当課長、下水道部下水道事業課企画専門官などを歴任され、現在は、埼玉県下水道局にて参事兼下水道事業課長としてご活躍されています。

講演内容は、埼玉県流域下水道の事業概要、経営戦略や取り組みなどについてでした。埼玉県の流域下水道は昭和41年から事業を開始し、平成22年度に下水道局が設置され、公営企業法の全部適用へ移行しました。現在では建設改良費、維持管理費ともに約200億円の予算で事業運営されているとのことです。事業の開始から50年が経過し、今後土木施設の更新時期を迎えるため、下水道事業管理者を筆頭に、事業のマネジメント、予算規模などについて様々な議論がされているそうです。

こうした状況において、独立した企業体として安定した事業運営に向け、この1月に「埼玉県下水道局経営戦略」を策定し公表しました。戦略目標を「“良好な水環境の確保”と“県民の安全で快適な生活”に資するため、24時間365日、絶え間なく流域下水道サービスを提供する」とし、その指針のキーワードは「持続」と「進化」だそうです。健全経営のもと、ベースの事業を行いつつ、環境、エネルギー問題などに取り組む姿勢を示されました。

取り組みとしては、DBO方式により設置運営されている汚泥固形燃料化施設、包括民間委託により管理が行われている処理場やロールプレイング方式による下水道BCPの図上訓練などの紹介がありました。PPPに関しては、県の公社による「公」部門の人員に限られる中、「民」部門との連携が不可欠であり、このような体制の下、県議会・県民の方々等に対する説明責任を負う「公」部門としての判断・責任の範囲と、「民」部門に創意工夫していただく範囲、即ち適切な役割分担を事業毎に適切に見極めていくことが大切とのことでした。

また、今年度は国においても下水道予算に関して厳しい議論がされましたが、流域下水道事業においても課題が多いため、様々な場面において「下水道の見える化」のみならず「下水道行政の見える化」により、投資の重要性・価値を広めることが大切だとのことでした。

下水道事業の方向性や考え方がとても参考となる興味深いご講演で、今回も定員に達する多くの方々にご参加していただき、大変盛況のうちに閉会となりました。

さて、次回の技術サロンは3月8日(木)16:00から17:00での開催となります。気象庁東京管区气象台 気象防災部 防災調査課 大矢調査官を講師にお招きしご講演いただきます。講演テーマにつきましては、決定し次第、当機構ホームページ等でご案内いたします。

多数のご参加をお待ちしております！

●来週のメルマガはお休みします

まる子、お出かけのため、来週のメルマガはお休みします m( )m。

まる子はどこへ？再来週をお楽しみに♪

。○。\_\_\_\_\_。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。\_\_\_\_\_

●行 事：第3回新技術設計手法等共同研究委員会

日 時：平成30年2月14日(水) 15:00~17:00

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築技術に関する共同研究

●行 事：第3回下水道管路マネジメント支援調査検討委員会

日 時：平成30年2月16日(金) 10:00~12:00

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：下水道管路のマネジメント支援に関する共同研究

○行 事：第2回管路技術共同研究委員会

日 時：平成30年2月20日(火) 15:00~17:00

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：自立管の製管工法(ら旋巻管)に関する共同研究

○行 事：第4回水処理二軸管理手法検討会

日 時：平成30年2月22日(木) 15:00~17:30

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：水処理二軸管理ガイドライン(案)について

○行 事：第3回技術委員会

日 時：平成30年2月27日(火) 13:30~17:00

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：各委員会の調査研究報告についての審議

○行 事：第368回技術サロン

日 時：平成 30 年 3 月 8 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：気象庁東京管区気象台 気象防災部 防災調査課 大矢調査官

テーマ：決定し次第、当機構ホームページ等でご案内いたします

---

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

---

。○。

●最近のラジオ事情 (資源循環研究部 二日酔いダンディさんからの投稿です)

10 年くらい前から「ラジコ」というソフトでインターネットで直接ラジオ聞けるようになった。私は、録音機能付きのソフトを購入、深夜ラジオを録音、通勤時間に聞いていた。

最近、関西のラジオを聞いていると番組への投書が各地方から寄せられているようで、ラジオ自体の性能が上がったことと、「ラジコプレミアム」で聞いている人がいるようだ。ラジコプレミアムは少しの課金で、地方(故郷)のラジオ局の放送が聞ける。また最近の中国製ラジオは性能がよく、夜になれば関西のラジオを東京で聞くこともできる。

東京の深夜ラジオは YouTube にアップされている場合が多く、録音し忘れていても、大概手に入る。関西のラジオも YouTube にアップされているが、メニューとしては少ないが、それでも人気のある番組はアップされている。YouTube にアップされている音源は特に関西のラジオは CM を除いており結構聞きやすくなっている。

前は東京の深夜番組、今は関西のラジオばかり聞いている。やはりお笑いは関西と思うぐらい面白い。一度関西のラジオをお試しあれ!

---

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

---

。○。

●今回のゆいまーるは、お休みします

(1)企画部から横浜市旭区のデザインマンホール蓋について(^ ^♪

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-2-13>

(2)沖縄県南城市の運天さんから一足早く春のお届け(^ ^)/

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-2-13-2>

!(^ ^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^ ^♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2018.2.9 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今週も寒い日が続きました。

北陸地方をはじめ、大雪で道路や鉄道等の交通に大きな影響のでた地域もありました。暦の上では立春。寒さが緩むまでもう少しでしょうか。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○「下水道の事業診断」募集開始！（下水道企画課、下水道事業課）

=====

○「下水道の事業診断」募集開始！（下水道企画課、下水道事業課）

国土交通省では、何をどう見直せば下水道事業の経営をどの程度改善できるかにつき、民間目線で診断を行う「下水道の事業診断」（国費100%の補助事業）の公募を開始しました。本格的な人口減少時代を迎えるなか、広域化や新技術活用等による下水道事業の一層の効率化は益々重要となりますので、地方公共団体に皆様におかれては、ふるってご応募いただけますようお願いいたします。

【募集要項】

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000541.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000541.html)

【募集期間】2月9日（金）～2月28日（水）

【採択予定件数】2～3件程度（内容に応じて増減する可能性があります。）

【予算】1件2,500万円以内 ※平成29年度補正予算（明許繰越予算）

=====

【参考情報】

◆土浦市役所なども被害か 1000年に1度の雨で「浸水想定区域図」〈2/8 東京新聞〉

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/ibaraki/list/201802/CK2018020802000160.html>

◆東邦ガス、名古屋市と災害協定 情報共有など効率化 〈2/5 日本経済新聞〉

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ026542820V00C18A2L91000/>

◆3大都市圏「広域避難計画」策定へ 中央防災会議作業部会 〈2/6 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/affairs/news/180206/afr1802060038-n1.html>

◆東レ、8割省エネの下水汚泥除去システム 〈2/6 日本経済新聞〉

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ02657154006022018X93000/>

◆縁起物...マンホールカード 受験生応援で配布、福島・二本松 〈2/3 福島民友〉

<http://www.minyu-net.com/news/news/FM20180203-240964.php>

◆下水活用しケイソウを安定培養 兵庫県立大と京都大など 姫路の下水処理施設に  
プラント<1/25 産経 WEST>

<http://www.sankei.com/west/news/180125/wst1801250100-n1.html>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---